栄養教育実習に行ってきました！

Q.栄養教育実習とは…

栄養教諭免許を取得するために必要な実習。2年生の前期に5日間設けられる。主に栄養教諭が配属されている小学校・中学校が実習先になる。

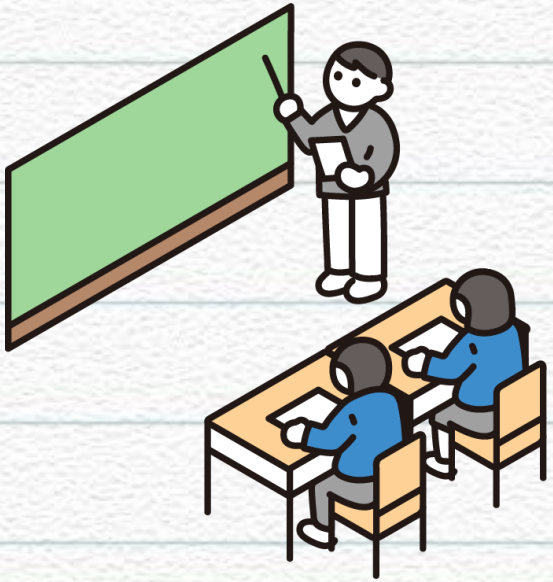
Q.主に何をする？

児童生徒と直接かかわり、授業を見学したり、最終日には研究授業を行います。研究授業では自分で指導案から考え、実際に児童たちに1時間分の授業をします。

研究授業を行うまでに大学の先生や実習先の先生方がアドバイスをしてくださるため、不安なく授業ができます。

ある1日のスケジュール例	
出勤（8:30）	出勤簿記入
1時間目	授業参観
2時間目	授業参観
中休み	校内巡視
3時間目	模擬授業
4時間目	栄養教諭との打ち合わせ
給食	給食の時間の指導
昼休み	校内巡視
5時間目	授業参観
6時間目	クラブ活動見学
放課後	実習ノート記入

栄養教育実習で学べること

実際に現場で働く栄養教諭を間近で見たり、すぐそばで行動をすることができるので、子どもたちへの接し方や授業の進め方を学ぶことができます。短大の授業では指導案を書き、模擬授業は行いますが、実際に児童たちはいないため、授業に対する反応までを予想して進めることが難しかったです。そのため、教育実習で実際に現場で見学し、児童たちと直接かかわることで、その学校や学年、クラスの児童たちの雰囲気をつかみ、授業をスムーズに進められるようなスキルを身につけられます。

研究授業では
「よくかむことについて考えよう」という題材で5年生に授業を行いました。児童たちはたくさん反応し、元気よく授業を受けてくれました！